

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックを 受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合、下記にお問い合わせください。

研究課題名	発達期障害児・者における偏食・小食・拒食に関する実態調査
当院の研究責任者(所属)	日本歯科大学大学院 生命歯学研究科 臨床口腔機能学 教授 菊谷 武 (口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長)
他の研究機関および各施設の研究責任者	徳島大学大学院医歯薬学研究部 松山 美和
本研究の目的	偏食・小食・拒食の問題を有する発達期障害患者において、過去の成育歴や摂食嚥下機能の発達段階、成長過程、身体機能発達、知的発達などを分析検討することにより、患者とその家族の栄養や食の問題の改善と ADL の維持・向上の一助とすること。
調査データの該当期間	2013年10月～2020年3月
研究の方法(対象となる方)	上記期間内で外来受診された方
研究の方法(使用する情報)	主訴、年齢、性別、出生時の体重、出生週数、体格、栄養状態、栄養摂取方法、口腔内状況、口腔内疾患、認知機能レベル、粗大運動能、摂食嚥下障害の原因疾患、併存疾患(呼吸器・消化器)、過敏の有無、摂食嚥下機能障害の有無、摂食機能獲得段階、摂食機能不全段階、原因食品の種類、食事形態、食事摂取の介助と自食の状態、乳幼児期の栄養(母乳・人工乳・混合)、偏食・小食・拒食の原因食品の受容時期と受容までの期間
試料/情報の他機関への提供	該当しません。
個人情報の取扱	使用する情報から氏名や住所等の対象者を特定できる個人情報は削除致します。 また研究成果は学会等で発表を予定しておりますが、その際も対象者を特定出来る個人情報は使用致しません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	メールアドレス； y-tanaka@tky.ndu.ac.jp 担当者； 田中祐子

備考	
----	--